

台風第9号による防災情報(第2報)

新庄河川事務所では、8月22日21時00分、**災害対策支部(注意体制:砂防)**を設置し、警戒にあたっておりましたが、**銅山川流域の豊牧雨量観測所^{とよまき}及び寒河江川流域の日暮沢雨量観測所^{ひぐれさわ}**において、時間雨量が**40mm**を超えたため、**8月22日21時30分**災害対策支部(**警戒体制・砂防**)に移行しました。
今後、天候の状況を見て同流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制

8月22日(月)21時00分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置

※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害のおそれがある場合

時間雨量40mmに達し土砂災害のおそれがある場合

2. 雨量情報(「8月22日(月)21時30分現在」)

[銅山川流域] 豊牧雨量観測所 時間雨量 44mm

[寒河江川流域] 日暮沢雨量観測所 時間雨量 43mm

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262 (調査課直通)

副所長(砂防) しぎはら 嶋原 よしたか 吉隆 (内線205)

調査課長 くぼた 窪田 としかず 敏一 (内線351)